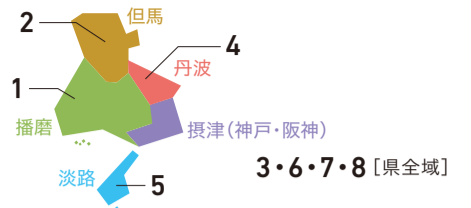


旬トピ! ~Timely Topics in HYOGO~



今月の表紙

ひょうごフィールドパビリオン | 2025年大阪・関西万博に向けたSDGs体験型プログラムを紹介

1 柳田國男と妖怪の町を環境に優しい乗り物で巡ろう

福崎町は、明治から昭和にかけて活躍した民俗学者、柳田國男のふるさとで、生家をはじめゆかりの場所が残っています。辻川山公園では池から河童、小屋からは天狗が出てきたり、飲食店の店先には柳田の著書「妖怪談義」などにちなんだ妖怪のモニュメントをあしらった「妖怪ベンチ」が置かれていたり、町の至る所で妖怪に出合えます。県指定重要文化財である三木家住宅などはリノベーションされて宿泊施設になっており、宿泊者限定のオプションもあります。少し足を延ばせば特産のもち麦が栽培されている畑や48の滝が流れる七種山など自然豊かなスポットも。電動アシスト付きスポーツ用自転車「E-bike」や小型電気自動車「妖怪ガジポd」をレンタルして、環境に優しい観光を楽しみませんか。(株)PAGE 羽生崇さん)



1 E-bikeの予約は駅前観光交流センター☎0790-21-9060、辻川観光交流センター☎0790-21-9053へ。七種山の虹ヶ滝までは片道1時間弱。2 2人乗りの「妖怪ガジポd」。予約は神崎交通㈱☎0790-22-3322へ。3 町内に21基ある妖怪ベンチ。4 県重要文化財に指定されている柳田國男の生家。近くには彼に関する資料を展示した町立柳田國男・松岡家記念館もあります。5 宿泊施設「NIPPONIA播磨福崎 蔵書の館」として活用されている国登録有形文化財の旧辻川郵便局。



やおろず ささや
八百万の神が囁き、福が咲く。
「妖怪が宿る町・福崎」の魅力体験ツアー

宿泊者限定プログラムの詳細や料金などはホームページで確認してください

☎(株)PAGE ☎078-362-7073(神戸新聞社メディアビジネス局内)

福崎町 フィールドパビリオン



2 「たじまわる」で行くワンコイン農家見学ツアー

但馬地域での就農と移住に関心がある人を対象に、夢但馬周遊バス「たじまわる」で農家を巡る日帰り見学ツアーを昨年に続き開催します。北但と南但の2コースで、いずれも参加費500円。特色ある農業の現場を見て回りながら、現地の自然に触れ、ベテラン農家や新規就農者の声を聞くことで、就農後の具体的な姿を描けます。(豊岡農林水産振興事務所、朝来農林振興事務所)

☎①豊岡農林水産振興事務所
☎0796-26-3697 ☎0796-24-8163
②朝来農林振興事務所
☎079-672-6878 ☎079-672-0505



たじまわる就農号

※写真はイメージです

①北但コース

☎8月18日☎ JR豊岡駅(豊岡市)集合・解散
JR豊岡駅 ▶ 香住なしの学校 ▶ 但馬牛農家 ▶
コウノトリ育むお米生産農家 ▶ JR豊岡駅

②南但コース

☎9月8日☎ 東遊園地(神戸市中央区)集合・解散
東遊園地 ▶ 岩津ねぎ農家 ▶ 有機栽培農家 ▶ 東遊園地

各20人(先着。夫婦での参加も可) 申し込みはこちら
¥500円
締め切り①7月31日☎
②8月21日☎



有機野菜の栽培で新規就農した人のほ場を訪問。



ナシの栽培を学んだ後、牛舎を見学。

